

第31回全国健康福祉祭ソフトボール大会

大分県予選会実施要項

1. 主催：大分県ソフトボール協会
2. 主管：津久見市ソフトボール協会
3. 後援：大分合同新聞社
4. 期日：平成29年11月4日(土)・5日(日) 予備日 11日(土)
5. 会場：津久見彦ノ内グラウンド・津久見西ノ内グラウンド
6. 参加資格 ①平成29年度大分県ソフトボール協会に登録したシニア・ハイシニアチームであること。
②第30回全国健康福祉祭(平成29年)ソフトボール競技に出場するチーム(選手)は、参加できない。
7. チーム編成 ①監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。
②監督・コーチは原則として公認指導者の有資格者でなければならない。
監督・コーチが資格を有しない時は、チーム内に公認指導者が在籍して、当日ベンチ入りしていること。
大会申込書に有資格者の認定番号を記入すること。
※認定証の原本・写し・カード等認定番号が確認できるものを持参すること。
③試合中ベンチに入ることのできるスコアラーは、公式記録員の有資格者であること。
(当該年度ワッペン着用のこと)
8. 競技規則 2017年度(財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを準用する。
設ける。
 - ① 投捕間距離は13.11mとする。
 - ② 金属製のスパイクは禁止する。
 - ③ 打者・走者・次打者およびベースコーチは、ヘルメット(両耳付き)を着用すること。
 - ④ 捕手は、ヘルメット・スロートガード付マスク・プロテクター及びレガースを着用すること。
9. 競技方法 トーナメント方式で、7イニングを行う。ただし試合時間が70分を超えた場合は新しい回に入らない。同点の場合は抽選とする。決勝戦のみタイブレーカーを2回まで適用し同点の場合は抽選とする。3回15点、4回10点、5回7点以上の差を生じた場合は、コールドゲームを適用する。(決勝戦も含む)
10. 大会規定 ①参加者の年齢は、昭和34年4月1日以前に生まれた人とする。
②使用球は、(財)日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とし主催者で用意する。
③監督・選手は統一されたユニホームを着用し、ユニホームナンバー(背番号及び胸番号)を付ける。
番号は監督30・主将10・選手は1~99とする。
11. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入して10月20日(金)までに必着するよう下記宛に提出すること。
〒879-2446 津久見市大字下青江3891番地 龍南運送㈱内
津久見市ソフトボール協会 小手川裕記 TEL0972-82-5281
12. 参加料 1チーム ¥12,000 参加料は必ず現金書留で納入すること。大会中止以外払い戻しはしない。
13. 組合抽選 10月23日(月)主管支部にて公開代理抽選を行い、組合せ、試合時刻、場所などをチームに文書で通知する。
14. 傷害処置 チームでスポーツ傷害保険に必ず加入すること。
15. その他 ①優勝チームは平成30年11月3日(土)~6日(火)に富山県富山市で行う全国大会に出場する権利と義務を負うものとする。
②小雨決行とする。その際、運営上必要と認められる場合は、試合時間等は主催者において一部変更することがある。
③無通告で棄権したチームは、ペナルティとして、次年度の本大会に参加することができない。やむを得ず棄権するチームは、試合前日までに必ず通告すること。
④九州大会以上に出場するチームは、チーム旗又は大分県協会旗を持参して入場行進に使用することが義務付けられているので、忘れずに持っていくこと。協会旗が必要な場合は
県協会総務委員長 釘野喜弘 携帯 090-2587-2611 迄に連絡すること。
※雨天等で試合実施が危ぶまれる場合、当日午前6時に決定しますので下記へ連絡下さい。
山本 正明 TEL0972-82-7121 (090-7290-1564)
小手川 裕記 TEL0972-82-3587 (090-9601-3925)